!(^^)!笑顔！笑顔！笑顔！学校だより

長崎市立古賀小学校　　校長

ＮＯ．１０　　令和５年１１月２９日　発行

【朝から寒くなってきましたが・・・】

朝から寒くなってきて，ポケットに手を入れたまま登校する子が見られるようになってきました。以前，登校時に転ぶ子が多く，地域の方にお世話になったり，登校後すぐに保健室を訪れたりということも結構ありました。ポケットに手を入れたまま登校すると，すぐに手をつくことができず，けがの数が増えたり，大きなけがにつながったりということが予想されます。手の防寒が必要な場合は，ポケットに手を入れるのでなく，手袋で対応していただけたらと思います。

また，小学生はまだまだ周囲の状況把握に長けていません。フードや耳当てをすることで，目での状況把握や耳での状況把握の妨げにつながります。フード，耳当ても安全第一の観点から避けていただくよう御配慮いただけたらと思います。

【令和７年度は，古賀小創立１５０周年！】

令和５年度は，戸石小学校，矢上小学校の創立１５０周年の年です。古賀小学校の創立１５０周年はいつかというと，令和７年度ということになります。戸石小は，先日１１月１７日に記念式典が実施され，矢上小は１月２１日に記念式典が実施されます。矢上小はまちづくり協議会が主体となって記念式典が実施されます。古賀小学校は，次年度６年度からどのように１５０周年を祝うか話し合っていくことになります。まだ，どのような形で実施するか分からない状態です。主体はどこか決まっていませんが，学校，育友会，まちづくり協議会等が協力し合って進めていくことは変わりないだろうと思います。１００周年ほど大がかりなものにはならないかと思いますが，それぞれどんなことができるか構想しておき，次年度からの計画につなげていってほしいと思います。

12月の主な行事予定

１日（水）～２２日（金）古賀小人権月間活動期間
４日（月）読書集会，６校時通常授業日
７日（木）１年生と園児との交流会
　　３年学年レク（放課後）
８日（金）避難訓練
９日（土）ふれあいプラザ
１１日（月）６校時通常授業日
１３日（水）～２２日（金）年末交通安全運動
１６日（土）市Ｐ連スマイルみらいふぇすた
１７日（日）家庭の日
１８日（月）６校時通常授業日
２２日（金）２学期終業式
１２月２３日（土）～１月８日（月）
　冬季休業期間（冬休み）
１２月２９日（金）～１月３日（水）
　年末年始の休日（学校閉庁）
※１月９日（火）第３学期始業式

※各学年の活動等についての詳細は，各学年学級だより等で御確認ください。

【教科書等の忘れ物が多いです。】

前号でお知らせした筆箱の中身だけでなく，教科書，ノート等，学習において基本となる学習用具を頻繁に忘れる児童が見られます。もちろん教科書等基本となるものが授業の時にないと学習に支障をきたします。それを防ぐためには，連絡帳にきちんとした次の予定や準備物を記載すること，家で準備物を確かめながら準備することが大事です。その連絡帳の記入がきちんとできていない児童もけっこう見られます。

お子様が，連絡帳に毎日きちんと記載しているか，殴り書きでなく丁寧に書いているか，連絡帳等で確認しながら準備しているか，時々確認していただきたいと思います。

（次ページへ）

【10 月に東長崎地区少年主張大会が開催されました】

10 月 15 日（日）に，東長崎中・日見中・橘中学校校区青少年育成協議会主催で，『東長崎地区少年主張大会』がにこにこセンターで開催されました。

小学生６名，中学生９名が参加しました。本校代表は，６年１組の○○　○○さんで，落ちついた立派な発表を行いました。

私の座右の銘

○○　○○

「自分の将来の夢や目標を実現するため，やるべきことは先延ばしにせず，すぐに取り組むことができる。」これは私が思う理想の自分の姿だ。しかし，私はまだその姿にはほど遠い。

私の座右の銘は，「艱難汝を玉にす」だ。この言葉は，外国のことわざの「逆境は人を賢明にする。」の意訳の言葉で，人は困難や苦労を乗り越えることで，初めて立派な人間に成長するという意味である。その由来は，苦労して地中から掘り出されたあら玉が，みがかれて美しい玉になることからだそうだ。

私は，ある二つの経験からこの言葉を自分の座右の銘にしたいと考えた。

一つは，通信教育の課題だ。通信教育で取り組んでいる課題には，受験向けの適性検査や，作文をする問題がある。これらは，学校での学習を応用したような問題であるため，自分にとっては難しい。そのため，「やりたくないなあ。」という気持ちから先延ばしにしてしまうことがある。

もう一つは，理科の自由研究だ。理科の専科の先生は，夏休みが始まる前に，自由研究の課題を出された。締め切りはまだ先ではあったが，私は早めに取り掛かるために，夏休み中にテーマを決めた。そこから，父や母に手伝ってもらいながら課題を進めるつもりだったのだが，結局テーマを決めたきり，夏休みのうちに課題を進めることはできなかった。

どちらの経験も，自分の，「困難なことがあると，後回しにしてすぐに取り掛かることができない。」という性格が原因である。でも私には，将来「小学校の先生になる」という夢がある。そして，その夢の実現のために，中学校受験に合格するという目標がある。その夢や目標に近づくためには，自分にとって困難なことがあっても，逃げずに乗り越えていく必要があると思う。そう考えていた時にこの「艱難汝を玉にす」という言葉に出会った。

国語の学習の中で，自分の座右の銘を探すという課題があった。いろいろな座右の銘や偉人の名言について調べていた時に，ふと「艱難汝を玉にす」という言葉が目に留まった。この言葉を見つけた時，「これこそが，私にぴったりな言葉だ。」と思った。

この言葉にあるように，苦労を乗り越えることこそが自分を成長させ，夢や目標に近づくために必要だ」ととらえることが，今までの「困難から逃げてしまう自分」を「困難に立ち向かえる自分」に変えるために，必要だと思った。

私は，自分でみつけたこの「艱難汝を玉にす」という言葉を心に留めて，勉強はもちろん，それ以外のことでも，難しいからと先延ばしにせず，理想の自分に近づけるように努力していきたいと思う。